

都市農村交流エリア別整備事業

農業体験の様子



美しい農村風景



多種多様な地場産品



【事業・取組の背景や課題】

秋田市では、人口約30万人の中核市でありながら、豊かな自然環境や地場産品に恵まれているという特徴を活かし、地域の魅力発信や理解を深める取組等を進めています。一方、農村地域を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化や担い手不足、耕作放棄地の拡大などが止まらず、きわめて厳しい状況にあります。

【事業の目的と目標・見込む効果】

「第2次秋田市都市農村交流マスタープラン」のもと、コロナ禍を契機とした地方回帰に対する関心の高まりなどの社会変容を捉え、農山村資源を活用し、首都圏等からの関係人口の創出・拡大を図っていきます。

【事業内容】

- ・都市農村交流の促進に向けた有識者会議の開催
- ・農村地域一体での魅力向上に向けて、民間事業者による日本酒等の製造に関連する事業の動きなどと連携した農村地域におけるエリア別整備計画の策定

【担当者の声】

本市の農村地域が持つ美しい景観など、大切な地域資源を次の世代に引き継いでいくために、是非ご協力をお願いします。

関連するSDGs

6 安全な水とトイレ
を世界中に



11 住み続けられる
まちづくりを



15 陸の豊かさ
を守ろう



【担当課】

秋田市産業振興部産業企画課

6次産業・販売戦略担当

〒010-8560

秋田県秋田市山王一丁目1-1

TEL 018-888-5725

FAX 018-888-5723

メール ro-agmn@city.akita.lg.jp